

中学校給食の設計予算を可決

「中学校給食の早期実現を求める請願書」も採択

署名6240人



6月定例会は、2日から11日まで開かれ同意案件1件、補正予算1件、工事請負契約締結2件などの議案が出され、すべて原案どおり可決しました。
なお、13人の議員が一般質問を行い当局の考えをたどりました。

補正予算

一般会計予算
1億4459万円増

本会議4日目の11日、歳入・歳出とも1億4459万1千円を増額して91億5096万3千円とする一般会計補正予算案は、賛成多数で可決しました。
主なものとして「中学校給食推進事業」は、配膳室、ダムウエーターなどの施設設備に関する設計業務委託料722万4

千円の増額。

住民が組織する団体やグループへの活動補助金である「さわやかな環境まちづくり推進事業補助金」は、申請件数の増加に伴う予算不足を見込んで、48万2千円の増額。「町税過誤納金還付事務事業」は、町内に事業所のある法人の業績低下で、前納された法人町民税の精算に要する還付金と還付加算金の計1億3200万円を増額。
一方、歳入では、貯金

監査委員

任期満了による選任
石原清右氏を再任
石原清右氏（上野添）の7月14日の任期満了に伴う監査委員の選任は、全員賛成で同意しました。任期は4年です。

工事請負契約

播磨幼稚園耐震補強
1億441万円

工事請負契約2件は、全会一致で可決しました。播磨幼稚園耐震補強工事では、郵便応募型条件付き一般競争入札で15社の応募があり、進藤組（たつの市）が落札しました。
契約金額は1億441万8千円で補強材増設のため大規模な改修となり、工期は12月11日まで。

請願・意見書

請願4件を審議
意見書1件可決

7月18日から10月12日までは、播磨小学校の教室に通園する予定です。公共下水道整備に伴う古宮地区管渠布設工事も、同じ入札方法で、応募32社のうち落札した大林（加古川市）と3667万6千円で契約します。工事は、山陽電鉄の南側の町道二子播磨町駅前線に硬質塩化ビニル管を850m布設し、供用区域の拡大を図るもので、平成22年2月末の完成予定です。
請願が4件提出され、総務文教常任委員会審査後、本会議において3件が採択、1件が不採択になりました。（採決の結果は11ページに掲載）
また、同委員会が提案した「義務教育費国庫負担制度の充実発展及び次期教職員定数改善計画の策定を求める意見書」を、国の関係機関に送りました。

5月臨時会

職員のボーナス減額可決

5月の臨時会は28日に招集、職員の6月支給のボーナス0.2カ月の減額と、ごみ焼却施設補修工事の請負契約を原案どおり可決しました。

「播磨町職員の給与に関する条例」の一部改正は、人事院から暫定措置として平成21年6月期の期末・勤労手当0.2カ月の凍結が勧告されたことにより可決。これを受けて、議員の期末手当も0.2カ月減額します。

工事請負契約締結は、ごみ焼却施設の炉内耐火レンガなどを補修し、施設の延命化を図るため、カワサキプラントシステムズ関西支社（大阪市）と7789万9千円で契約するもので、全会一致で可決しました。

4月臨時会

4月28日臨時会では、補正予算2件、条例改正1件などの議案が提出され、すべて原案どおり可決しました。

景気対策 商品券発行を可決

補正予算では、一般会計を2375万9千円増額し、地域活力増進商品券発行事業補助金1500万円、緊急雇用関係の地域支援ネットワーク事業369万2千円、ごみステーション管理事業215万1千円などを追加しています。また、下水道事業特別会

計は27万2千円の増額。これは、3月定例会で下水道料金値上げの条例改正が否決されたために審議する運営委員会の委員報酬です。「播磨町議会委員会条例」は、議会運営委員を8人、議会広報公聴常任委員を8人にする改正を行いました。